



富山県SDGs宣言実施状況報告書

2024年~~7~~月/日

企業・団体名 豊富産業グループ

代表者名 代表取締役会長 高倉 可明

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和~~6~~年~~4~~月/日（宣言日又は令和5年4月1日）～令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>リサイクルの再資源化率100%を目指す</p> <p>【実施状況】 リサイクル再資源化事業は、関連事業者との連携協力ではほぼ再資源化が可能となった。しかし、素材の中には循環できないものがまだまだたくさんある。引続き協力事業者や素材メーカーと共に、再資源化への研究開発に着手していく。</p>
2	<p>グループ各社の環境重視構造へ再構築</p> <p>【実施状況】 各事業所に「省エネ主任」を新設。空調機の適正使用適正温度の確認、無駄な照明など節電はもとより、ガス水道を含めたライフライン使用料を前年度比10%削減した。今後も削減を目指す。</p>
3	<p>【目標】 当社の特許や技術力で社会貢献 世界貢献</p> <p>【実施状況】 全日空(JAL)より4機航空機の解体に成功。日本初の取り組みである。今後は豊富産業グループとしてより一層、尽力していく。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日) から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。